

新規事業創出・事業拡大

事業を加速させる業務提携など、多彩な手法で新事業を創出。

ニコンでは、新規事業の創出および既存事業の拡大のために、革新的な技術を持つさまざまな企業との業務提携を積極的に行っています。例えば、2021年には宇宙航空産業向け金属部品の受託加工を行うMorf3D Inc.や高速画像処理技術に強みとする株式会社エキスピジョンを子会社化しました。また、映像文化のさらなる発展に貢献するべく、2022年4月には、

株式会社ニコンクリエイティブの営業を開始し、次世代映像コンテンツ事業に参入しました。ニコンのコア技術と社外のリソースを組み合わせることで、新たな事業の立ち上げを加速させています。そのほかにも、プライベートファンドでの投資活動やベンチャーキャピタルとの協業など、事業領域の拡大を目指し、新規事業の創出と育成を推進しています。

🤝 アライアンス

大学や他企業、外部団体など、社外との業務や資本の提携、共同研究、M&Aによる子会社化などのさまざまなアライアンスを構築。自社の技術だけでは足りない部分を補い、既存事業領域の周辺分野への進出や新規事業の獲得など、事業領域と事業規模の拡大を図っています。近年では、今後の成長の牽引役となる事業を中心に、新たな業務提携を行うことで、新しい装置の開発や販売機会の拡大などを積極的に推進しています。

最新の例

- 東京大学発のベンチャー企業、株式会社エキスピジョンを完全子会社化
- 米国、Morf3D Inc.に出資、子会社化
- 英国、Oxford Nanopore Technologies Limitedとの協業
- オーストリアのbionic surface technologies GmbHと戦略的共同開発契約

💡 プライベートファンド

ベンチャー企業に投資するプライベートファンドをSBIインベストメント株式会社と共同で設立し、同社が培ってきた成長分野への投資実績と経験を活用。日本および北米を中心に、欧州、アジア地域などにおいて、ともに将来のストーリーを描ける可能性のあるベンチャー企業への投資を通じて、新規事業創出、育成の推進、強化に取り組んでいます。

投資分野

- 宇宙航空 ■カーボンニュートラル
- スマートシティ ■材料加工 ■センシング
- AI・画像処理 ■IoT ■光学
- デジタルマニュファクチャリング
- ビジョンシステム / ロボット ■ヘルスケア

🏢 ベンチャーキャピタル(VC)との協業

新規事業の拡大に向けて、日欧米の複数のVCに出資。各VCからは多くのディール情報やトレンド情報を提供いただくとともに、定期的なミーティングで情報を交換。ベンチャービジネスの調査・比較、対象会社の事業調査や将来価値の推測算定など幅広いサポートを得ています。

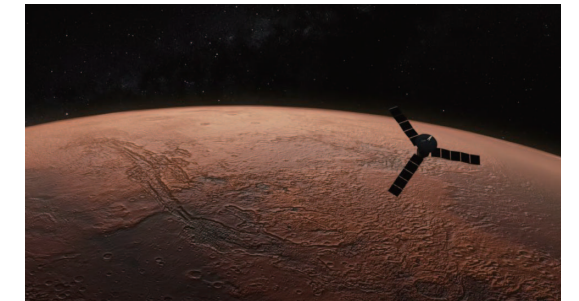
主な出資先

- SBIインベストメント ■Geodesic Capital
- Beyond Next Ventures ■500 Startups Japan
- コランダム・イノベーション / Corundum Open Innovation など



TOPIC 1 材料加工事業の拡大を目指し、Morf3D Inc.を子会社化。

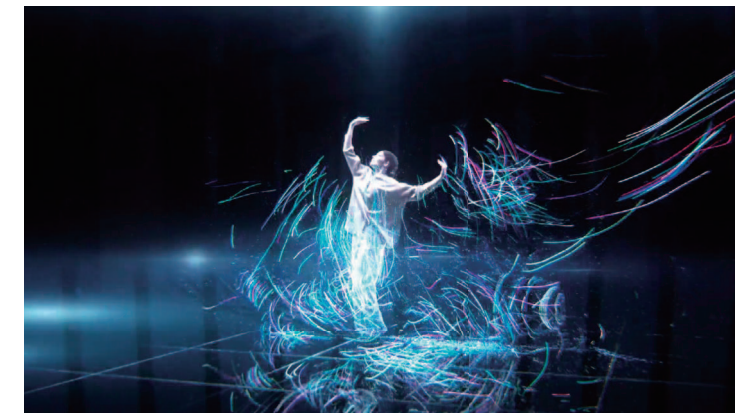
金属を積層して加工する「3Dプリンティング(アディティブマニュファクチャリング)」を行い、宇宙航空機関連部品の受託生産において全米トップクラスを誇るMorf3D Inc.。ニコンは2021年、Morf3D Inc.の株式の過半数を取得し、子会社化しました。市場が拡大している中小型衛星向けに、Morf3D Inc.の顧客基盤とニコンの光加工機をはじめとする精密加工技術を組み合わせた受託加工ビジネスを展開し、「材料加工事業」の拡大を目指していきます。



TOPIC 2 次世代映像コンテンツの企画から制作までを行う株式会社ニコンクリエイティブ。

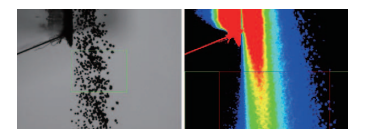
ニコンは2022年4月、株式会社ニコンクリエイティブの営業を開始し、次世代映像コンテンツ事業をスタートしました。事業の参入にあたり、高品質な3Dデータ映像の生成を特長とする、Microsoft Corporationの「Microsoft Mixed Reality Capture Studios*」の日本初のパートナー企業となりました。クリエイターの想像力や個性を表現できる映像製品や場を提供するなど映像文化の発展に寄与してきたニコンが、次世代のクリエイターたちと共創し、新しい映像価値を創造していきます。

*Microsoft Corporationがパートナー企業とともに展開するボリュームトリック映像制作スタジオ。



TOPIC 3 東京大学発のベンチャー企業、株式会社エキスピジョンを完全子会社化。

東京大学で研究開発された「高速ビジョン」は、高速に移動する対象物をリアルタイムに認識して処理する次世代センシング&コントロールテクノロジーです。ニコンは、高速ビジョンを活用したプラットフォームとソリューションを提供する株式会社エキスピジョンを2021年8月に完全子会社化。高速画像処理技術に強みを持つ株式会社エキスピジョンと協業し、産業、社会、人々の暮らしに新しい経験と価値を創出していきます。



金属粉体の高速画像処理イメージ。